

リーディングDXスクール事業 【実践事例】

桑名市立大山田北小学校

【取組内容④】「クラウドを活用した、研修会の効率化、協働化」

クラウドベースの研修会3箇条

- ① 指導案は印刷せず、クラウドで共有し各自の端末へ
- ② クラウド保存することで、修正した指導案をシームレスに共有
- ③ 参観中の気づきはクラウド上で即反映・即共有

各参観者が、気付きや児童の行動、発言をリアルタイムでコメント。それを見て児童の様子を見に行ったり、コメントに対してすることも。



校外からの参加者にも、二次元コードで最新の指導案を共有



参観時の持ち物はタブレット。指導案の閲覧だけでなく、メモや子どもの様子の撮影などを行う姿も。



☆印刷の手間、紙資源の大きな削減!
☆個人の考えを共有済み→協議の時間増!
☆リアルタイムで残した情報を基に協議
→子どもの姿をもとにした授業改善に効果的!